

	本日参観された授業についての感想をご記入ください。	「対話の会」についての感想をご記入ください。	その他、芦屋市教育委員会からの提案や、全体を通してお気づきの点や感想をご記入ください。
1	先生方のご準備、生徒の生き生きと学ぶ様子を参観させていただきました。我が校でも今回の様子を伝え、我が校の形を考え実行していきたいと思いました。	初めてお目にかかる先生方とお話する機会をあたえていただき、勉強になりました。ありがとうございました。	「まずやってみよう」と実践されている現場を見せていただき、勉強になりました。ありがとうございました。
2	企業連携の総合的学習時間に於いて、生徒たちが自ら考えて試行錯誤し、成果を発表する姿に頼もしさを感じた。受動的な学習だけでなく、主体的に学んでいく方法を支援することの大切さを再認識した。	それぞれの現場で教育について模索している先生方の、現状や展望をお聞きできて意義深い時間だった。	模範的で完成されたものを見せようとするのではなく、未来に向けて新しい方法を探求する姿勢を見せて頂けたことに意味があった。何事も結果が全てではなく、試行錯誤する過程や挑戦することに意義があることを見せて頂けた。
3	授業の中で、子どもたちが自分の考えを言葉にしなが、友達に教え、友達がそれに耳を傾けていた姿がとても印象的でした。先生方が一方的に教えるのではなく、子どもたちの発想を引き出し、学びを広げていく姿勢に、自由進度学習の可能性を感じました。子ども一人ひとりの理解度や興味に応じた柔軟な学びが実現されていて、今後の教育のあり方を考える上でも非常に示唆に富んだ授業でした。	先生方や教育委員会の方、来場者が一体となって率直に意見交換をする場が設けられていたことが素晴らしいと感じました。現場の課題や工夫を共有しながら、より良い教育の形を一緒に考える雰囲気があり、とても前向きな会でした。特に、現場の先生方が自発的に研究を深めようとする姿勢と、それを支える教育委員会の柔軟な関わり方が印象的でした。	先生方の自主的な学びを教育委員会が支えるという芦屋市の取り組みは、教育現場に新しい風を吹き込むものだと感じました。先生方が安心して挑戦できる環境づくりが、子どもたちの学びの豊かさにもつながっているように思います。
4	教育の目的・本質を考えた上でそのための手段としての授業の一端が見られ、今後に向けて考えていくための参考になりました。	おそらく自分の希望で研修に参加された方が多く、また研修内容も考えさせられることが多かったので、活発な対話になっていたように感じ、自分自身も刺激を受けました。	教育とは何かというようなことを意識した教育委員会の在り方や現場との関わり方・役割分担の見直しなどについて、感銘を受けつつとても参考になりました。
5	中学校ではなかなか実践の進まない自由進度学習を複数教科でチャレンジされたこと尊敬の念しかありません。個人的にはどうしてもこのような形態の学びは従来の研究会の参観視点を持っている教員(特に中学校の先生はその視点がきつい気がします)からすると、え？となりがちですが、今回伊丹市から多くの先生を参加させていただき、その中で自分の思い描く学習環境を共有する場も持てました。探究的な学びもリアルな社会や他者とのつながりを意識できるプログラムだったのでよかったと思います。ありがとうございました。	熱量の高い参加者が多く、その中であのような場を持てるのでいつも学びになります。いろいろとお話が聞けてよかったです。	いつもありがとうございます。今後とも連携等できればと思いますのでよろしくお願いします。
6	1年生の企業連携では、生徒のプレゼンに対して企業側の立場からのフィードバックがあることでホンモノの学びになっていると感じました。仲間と協働して一生懸命に調べ考え伝えたことに対して、大人が本気で向き合い助言してくれることで、学びに向かう本気度が変わってくることを目の当たりにした気がします。2年生の単元内自由進度学習では、それぞれの学び方で課題に取り組む姿を拝見しました。「壮大な自習」にならないための教師の工夫やサポートの方法、評価について詳しく聞きたかったとは思いましたが、会の目的が違ったので質問はしませんでした。	寝屋川市で固まって座ってしまったので、分かれておけば…と後悔しました。すみません。県も所属も肩書も様々な方とお話できたり、寝屋川市内の先生の考えを聞くこともできて、大変有意義でした。	教育委員会が全力で学校をサポートされている熱い思いが伝わってきました。「企業連携」や「単元内自由進度学習」の方法ありきで進めているのではなく、学校が自分たちの地域や子どもの実態を分析し目指すべきことを共有したうえでこの方法を選んで取り組んでおられることが素晴らしいと思いました。幾度も校内や学年で協議を重ねておられる様子がお話からも感じられ同僚性の高い学校なんだろうなと感じました。それを丁寧に支える教育委員会のあり方に感銘を受けました。がんばる活力になりました。今回の運営も大変だったと思います。市として参加させていただきたくさん学ばせていただけたことを感謝いたします。本当にありがとうございました。
7	生徒が集中したり、会話しながら楽しく学んでいたり、それぞれにあった学びに取り組んでいる様子を見て、このような授業の在り方ものあるのだと気づきの多い時間でした。	個人では気づけなかった点について対話の会を通して知ることができました。非常に有意義な時間でした。	貴重な場に参加させてくださりありがとうございました。
8	外部企業の方が、子供達に率直に改善点などを伝えており、非常によかったです。前段の教育長のお話から、多様性、挑戦、対話とありましたが、挑戦という観点において良い取り組みであったように感じました。子供達は、活動にのめり込めばのめり込むほど、「認証コーヒー」のそもそもの意味を失念していることが、伺えましたが、それもまた、企業の方がきちんと指摘をしており、意義深く感じました。探究のサイクルとして、参観させていただいた子供達の提案から、さらなるブラッシュアップに向けて、また対話と挑戦が繰り返されるのだろうと思いました。	他の自治体の方と情報交換することができとても良かったです。	事務局のみなさんの、「伴走する」というお気持ちが強くと伝える会でした。神戸も、現場への伴走型の支援をしていきたいという思いはあるものの、教職員の数も多く、機動性に欠ける状況であると個人的に感じております。Day1でもお話をされていましたが、教師の主体性の回復に向けて、何かできることがないか考えていきたいと感じました。ありがとうございました。
9	1年生の授業では、企業の方々が子どもたちの思いを受け止め、熱意を持って持って、子どもたちに関わっておられる姿が印象的でした。子どもたちが社会を身近に感じるとともに、自身のキャリアを考えていく上でも非常に重要な取組だと感じた。2学年の自由進度学習に学習については、先生方の挑戦する姿勢が素晴らしいと感じましたし、その過程を子どもたちに発信されている様子がすごく印象的でした。生徒と共に作り上げられた実践だと感じました。環境構成についても非常に参考になりました。	他の自治体や学校で取り組まれていること、授業に対する感想等について交流ができ、参考になりました。	教職員の主体性を尊重されている取組が今後どのように教員に広がり、子どもに返っていくのか非常に興味があります。芦屋市で取り組まれている視点を自身の職務にも活かしていきたいと思います。
10	1年生の総合では、実際に商品を自分で作ってきたらしき生徒さんが見えたり、ファシリテーターの方が思わず感心してしまうような意見を発表する生徒さんがみえたりと子どもたちの素晴らしい姿を見ることができました。自由進度学習は、自身の中に具体的にどのように進めるのかというイメージがよくわからない中で、実際の姿を拝見することができてとてもイメージがはっきりしました。2-Cの木ホワイトボードを前に議論をしていたり、理科室で試行錯誤しながら実験を繰り返したりする生徒さんの姿がとてもすてきでした。自分の立場としては、ここに至るまでの教育委員会の動き方や取組の方の詳細がお聞きできればなおよかったと感じております。ありがとうございました。	学校の校長先生、外部の教育関係団体、他市教育委員会の方と様々お話する機会ができて、とても刺激になりました。	貴重な機会をいただきありがとうございました。
11	中学校での探究学習をどのように進めていけば良いのか悩んでいたのが大変参考になりました。ありがとうございました。		

12	中学校における3教科にまたがる自由進度学習ははじめてで、とても興味がありました。深い学びにつながるのか？とか、3教科を並行するメリットは？とか、たくさんの問いを持って参加しました。授業者の先生方の準備や仕掛けがやっぱり大切なと授業を参観して思いました。例えば教室や廊下に掲示されていた、つい課題に取り組んでみようと思わせるような仕掛けや、扇風機の風力を3段階に調節させる発展課題など、とても参考になりました。実際に、1時間扇風機の回路を試行錯誤することに没頭していた生徒たちの姿からも、学びを深めていたように私は感じました。また、教師側の視点に立つと、同じ子どものようすや活動などを共有したり、授業の進め方や進度表などを一緒に考案することで、学校として子どもに委ねるとは何か？みたいなことを考えて行く、アップデートしていくきっかけになるのかな、と感じました。	これまでの学校公開は、授業の振り返り→講師の先生の講演会が当たり前のようになっていました(これはこれで勉強になりますが)が、参加者同士で対話することで、違う視点を得られたり、同じ悩みや疑問を共感できたり、自分自身の考えを言語化することで整理できたりして、たくさんの発見がありました。	教師が主体的に授業改善を進められるようにする！という教育委員会の熱い思いが伝わってきました。というか、参加する前から色々な資料や他の方のお話を聞いたりみたりする中で熱いんだろうなと思っていましたが、今日参加して、やっぱりすごかったです。私自身も研究主任という立場で、参考にできそうなところ、取り入れてみようと思ったところ、そして大事にしたいマインド、たくさんのきっかけをもらえた気がします。とても充実した1日となりました。ありがとうございました。
13	生徒たちの企画力やプレゼン能力が高く感心しました。UCCの社員の方々にプレゼンを聞いてもらうという目標があり、生徒たちのやる気が高まったように思います。	お互いの悩みなどを聞く機会が持ててよかったです。	先進的な取組をされているので、参加するのを毎回楽しみにしております。
14	単元内自由進度学習において、子どもたちはいきいきとした表情で取り組んでいるのがとても印象的でした。	先生方の工夫や頑張りを対話の中で感じる事ができました。	お忙しい中このような会を開催していただきありがとうございます。今後機会があれば、研修会等に参加させていただけたらと思います。
15	1教科での自由進度学習は知っていましたが、3教科での実践は拝見したことがなく、新たな選択肢を与えていただきました。ありがとうございます。	先生方が、悩み、不安に感じながらもそれを乗り越えて今なお前に進んでおられる様子がよくわかり、励みになりました。	先生の学びも先生にゆだねるという視点は非常に新鮮でしたが、だからこそ、本当の学びになるのだということに気づかせていただきました。
16	自由進度の難しさを感じました。うちの学校だけでなく、せめて市内ぐらいが統一出来るレベルのシステムにするにはどうすれば良いかを考えていました。いろんな学校の様子を見て考えていこうと思いました。	もう少し時間が欲しかったです。参加者の所属がわかると話の持って行き方がしやすかった様に思います。	芦屋市の案内の仕方、アピールの仕方は見習うべきものがあります。やはり広報の仕方は人を呼ぶにあたり大切だと感じました。本校も見習って頑張っていこうと思います。ありがとうございました。
17	これまで見たことのない自由進度学習をされていて、とても興味深かった。ありがとうございます	主体的に参加でき、とても有意義な時間でした	本校でも、自己調整学習を取り入れて取り組んでいるので、交流させていただきたい
18	新しい取り組みということで、先生たちの葛藤や想いがとても伝わってくる授業だったなと思いました。質問として聞きたかったのが、「なぜUCCだったのか」というところです。コーヒーだと中1の子どもたちにはあまり馴染みがないのではないかな？と思いつつも参観していました。探究をしていくなればやはり子どもの身近な「問い」から生まれる探究でありたいなと思います。ただ、これからの発展としてどこまで子どもたちが認証コーヒーについての関心が高まるのか楽しみです。総合の考え方はいろいろあると思いますが、探究的な学習を通して、自ら課題を見つけ、考え、解決する力を育成することが目標にもあるので、何が課題なのか何が気になるのか、何が自分にとって興味関心を抱くのか、しっかりと考えられる時間を持っていきたいなと思いました。でも、その課題を各々見つけるところの指導と集約が難しいと思っています。そこを公開授業で見てみたいです。		雨の中の誘導や声掛けありがとうございました。お疲れが出ませんように…
19	先生方が子供達の現状を鑑み、子供たちを学びの主体者として自立することを目当てとして、学校全体が一丸となって、試行錯誤していることに感動しました。先生と子供は相似形、先生の前向きな気持ちが子供達にも確かに影響を及ぼしていることを見て取れました。また、教育委員会事務局の学校との距離感も近く、伴走者としての立ち位置を貫いている姿勢にも感動しました。委員会のこの覚悟が、芦屋市学校全体のモチベーションにもつながっていると思います。1週間にも及ぶ研修制度や、他校交流、企業との連携など、これからの学校教育のあり方について深く考えさせられるものばかりでした。刺激的な有意義な時間を本当にありがとうございました。きてよかったです。	学校職員だけでなく様々な職種の方々と対話、交流できたことが何よりでした。本校の若い教員にも大いに刺激となりました。私自身も、、	来るもの拒まず、というコンセプトも素晴らしいです。芦屋市の自由さあふれる気風が素敵すぎます。今後とも交流できましたら大変嬉しく思います。よろしくお願いいたします。
20	企業連携することで、子どもたちの本気度も変わっていると思いました。特に、スイーツを実際作ってきたり、試行錯誤している様子が見れたかなと思います。授業に関しては3教科を同時に展開していて、先生方のチャレンジや準備もチームワークがうまく行っていることは素晴らしいと思います。どうしても知識技能系が多くなりそうですが、アウトプットをどのあたりでさせているのかが気になりました。	実際、先生にグループに来ていただき話が聞けた良かったです。	
21	特に大変だと思われる2年生の先生方が前向きで、明るかったことが印象的でした。『ぜひやってくださいとは言わないけれど、やってみてもいいのではないかなと思う』という言葉が印象的でした。教科を越えた自由進度学習を初めて拝見しましたが、生徒の自己決定と自己調整がより促され、また教員側がチームになれるという点もお聞きし、勉強になりました。	お隣で対話した方と大変仲良くなりました。実践を見たことで話したい気持ちが皆さん巻き起こっており、対話の会までであることがより良い会になった要因だとも感じました。	冒頭の課長さんがおっしゃられた、「教育委員会は余計なことをせず現場を応援する」というメッセージがとても強烈で、心打たれました。教育委員会の皆さまも積極的に外部と繋がりを持ち、発表をお聴きしていてもアントレプレナーシップ精神が高い方が多いと感じました。このような自治体が増えていくと、より日本の教育に期待できると感じました。
22	総合は、自校で三年間見通した総合学習を模索中なので、大変参考になりました。見せていただいてアイデアが浮かんかったので、市教委に相談しようと思いました。48thは、昨年から自分の授業で自由進度を取り入れているので、新たな刺激をいただきました。室内や廊下の掲示物も含めて、自分のやりたいことがたくさんあって嬉しかったのですが、何より子どもたちが自分で一生懸命学んでいる姿に元気をもらいました。	偶然にも長田中学校の先生方とお話しでき、潮見中学校の先生も来てくださり、大変ありがたかったです。今後につながる会でした。	芦屋市の取り組みが、自分が目指すものと同じで背中を押していただいた気持ちです。子どもたちを中心に据えた取り組みは、かなりの気力と労力が必要ですが、市教委の方々も先生方も楽しそうだったので、自分も頑張ろうと思えました。学校行事延期の関係で急遽出席をお願いしたにも関わらず、参加させていただきありがとうございました。

23	自由進度学習を取り入れることで、子どもたち(特に普段寝ているような)が学習に参加できるようになったことは大変素晴らしいと思います。いつも取り組まない子が取り組むようになったということは、普段の授業にも、一斉学習で知識などを習得する時間と、自由進度学習で個別や協働を選んで学習する時間があれば、いいんじゃないかなと思います。(複数教科でする時間をとらなくてもできる。)また、今回見させてもらって思ったことがあり、私が自由進度をしていて悩んでいることなのですが、①ただ課題をこなしているだけになっていないか。②本当に自己決定しているか。③やりたいことだけやっていないか。④深い学びになっているか。の4点が気になりました。実際の取り組みを見て自分の取り組みと比較することができました。ありがとうございました。	熱量の高い研修会だったので、対話がすごく盛り上がりました。	学校を変えるには、管理職のリーダーシップが大切です。では、自分ができることがどんなことだろう。そんなことを考えさせられました。ありがとうございました。
24	中学校での自由進度学習はとても勉強になりました。	参観後の意見交流で普段話ができない方と意見交換できたのは勉強になりました。挙手によるそれぞれの方の質問もとても興味深かったです。	自主研修に参加されていない方のレベルアップについてはどのように取り組んでおられるのか気になりました。ありがとうございました。
25	主に、1年生の「企業連携」を中心に参観しました。単に教科書に沿って学習を進めるのではなく、「認証コーヒー」という商品を題材に生徒が試行錯誤、創意工夫をしながら知恵を絞り出している印象で、素直な発想が示されている様子に感銘を受けました。私も大学院で経営戦略を専攻し、企業の歴史や商品開発の成功と失敗の事例などを学びましたが、固定観念が強くない中学の段階で社会の一端を体感することは、素晴らしい経験になると思います。「トライやるウィーク」と並列して模擬的な社会経験の場として定着することを期待します。	短い時間ではありましたが、立場や地域の違いのあるそれぞれの立場で意見交換ができ、大変有意義でした。当然のことながら、自由進度学習や企業連携教育に対する見方が大きく異なる感性の方もおられ、「対話の会」でも参観とは異なる気付きの機会を得ました。	コーディネートされた学校教育改革室の皆さま、公開授業を担当された潮見中学校教員の企画・準備段階からのご尽力に感謝申し上げます。志の高い教員がいらっしゃり、大変心強く感じました。現場の負担は相応にあると思いますが、毎年恒例で教育改革にチャレンジいただきたいと思います。ありがとうございました！
26	すばらしい取り組みでした。取り組みの背景にある考え方や思いに大変共感しています。その思いに沿った今回の取り組みは大変すばらしいと感じました。また生徒たちの様子もイキイキとしていて、思わずたくさん質問をしてしまいました。貴重な体験をありがとうございました！	色々とお話をさせていただき、学びの多い会でした。芦屋市教育委員会の方にもたくさんお話させていただき、勉強になりました。また、芦屋市教育委員会の方が大学時代の仲間であり、久々の再会でとても感動しました。	これから芦屋市は兵庫県の教育を変えていく自治体となると期待しています。私もそこに混ざって一緒に取り組みたいです。
27	生徒がそれぞれのペースで学習しながら、一人で学習したり、複数人で学んだりする姿に、先生方の教科を越えた協働の姿を見たように思いました。	さまざまな立場の方からの質問や感想に、生徒のより良い学びを求めて繋がりを感じる貴重な時間でした。	教育の本質として変わらないものを大切にしながら新しいことに挑戦する取り組みや考え方に共感します。自分自身がさらに深く学ぶために研鑽を積むことの大切さを改めて感じました。ありがとうございました。
28	どれも刺激的で今後の学びになりました。	新たなつながりが生まれました。	教育委員会や指導主事の在り方を今後、一緒に発信できれば嬉しいです。
29	中学校でもできるんだという確信が持てました。ぜひ参考にさせていただきたいです。	対話できたこと、気づきがとても多かったです。	いつもありがとうございます。毎回学びがあります。
30	生徒が主体的に学ぶ姿が多く見られました。また、先生たちの子どもたちが学ぶための仕掛けや準備がとてもしっかりしていることがとても勉強になりました。3教科を単元内進度学習にすることで、教師の連帯感が生まれる話を聞いて生徒の学びだけではない良さにも気づくことができてよかったです。	参加者の対話もされていることがよくわかりわかりました。とても有意義でした。小学校、中学校、教育委員会など分けて座席配置しても面白いかなと思いました。	やろうとしていることが明確で、それに向かって一団となり進めていることがよくわかりました。課題があり、それに対する仮説があり、試行錯誤しながら進める。教育委員会として学ぶ点が多かったです。ありがとうございました。
31	先日同じ単元で実践したこともあり、数学を中心に見せてもらいました。環境設定、発展問題など参考になりました。復習問題を黒板にプロジェクターで映し出し、その前で、協働で学ぶ姿を見て、取り入れたいと思いました。小学校では走り回って発展問題に取り組みますが、中学校では動きません。発達にあった形があり、中学生が夢中になるやり方を探っています。一例を見せてもらい、本日はありがとうございました。校長先生、先生方の頑張りを見て、これからの潮見中学校、子どもたちが楽しみです。	自分ごとになり、疑問や思いもまとまり、あっという間の時間でした。	すてきな研修の持ち方だと思います。教育委員会と学校、校長先生も先生方も一丸となり、子どもたちのために、それが先生のためにもなり、主体的な姿だと感じました。
32	企業連携、3教科同時に自由進度学習されてる授業をはじめてみて、とても刺激的でした。パート1で、苦野先生が150年続いた学校のシステムに限界がきてる、対話の仕組みを入れていくことが大事、とおっしゃっていたことを思い出し、職員や委員会などさまざまな立場の人が対話しながら授業のあり方を変えるチャレンジされてることに素直にすごいなと思いました。芦屋市の取り組みにこれからも注目したいし、自分の現場で何ができるか考えていきたいと思います。ありがとうございました。		
33	生徒が自分で決めて、自分のペースで学習に向かったり仲間と協働したりしながら学びを進めていけることができると実感しました。	全体場で共有するほどでもない素朴な話が出せるのでグループやペアの対話は有効ですおそらく子どもたちも同じでしょう。	潮見中学校の学びを参考に本校に新しい風を入れようとすれば何からしたらいいのか考えてみようと思える進行でした。本校は震災学習に総合をかなり使っています。大事なことですが、その質を落とさず、でも、企業とコラボする学びであったりとか、自分で新しい学びを進める単元であったりとか、例えば学期に一回はしてみるとか、何かしらできるところから始めてみたいと思いました。
34	同じ公立中学校で行われている自由進度に衝撃を受けました。良い顔して授業を受けている生徒が多く、自分でもしてみたい！と感じました。潮見中学校さんのように、自由進度にこだわるのではなく、成長した生徒の姿を考えた取り組みをしていきたいと感じました。		また次回も参加させていただきたいと思います。

35	自由進度学習の成果と課題を継続して知りたい	企業の方のご意見を聞けて良かったです。	準備等ありがとうございました。
36	個別最適な学びと協働的な学びに取り組む姿があったように思います。思えば、例えば中学校の定期テストに際してのテスト勉強において、基本的には家で、自分一人で、どの教科から勉強するかを決定し、何から取り組むかを決定し、次に何に取り組むかを決定し、テストまでのスケジュールをどのように組むかを決定して学んでいくので、自由進度学習はごく自然で身につけるべき学び方だと改めて感じました。また、協働的な学び方は、私たちは普段仕事をする上で、必然的に同僚の先生と協働しているので、必ず身につけるべき必要な学び方だと改めて感じました。とても自然であるべき姿だったと感じたのが感想です。試行錯誤のあとが見え、「準備が大変…」という言葉も多く聞かれましたが、その実践を見せていただいたことによって、そこから学ばせていただくこと・考えさせられることがたくさんありました。ありがとうございました。	自由進度学習に関心の高い先生が集まっておられたから当然と言えば当然ですが、お話をうかがうと、こんなにも普段から自由進度学習に取り組んでいる先生がいらっしゃるのかと驚きました。刺激と勇気をいただきました。	他市から他府県から多くの先生が集まって学びを共有できていることに、芦屋市で働いていることが誇らしく感じました。大変なご苦勞がおありでしょうが、教育委員会の皆様が熱意を持って楽しまれていることが感じられるので、そのことが素晴らしい学びの渦を巻き起こしていると思います。ありがとうございます。
37	来年度から探求授業を始めるにあたり、勉強させていただきました。ありがとうございました。	他地域や企業の方と交流できてよかったです。	
38	総合の取組が非常に印象に残りました。UCC？ベネッセ？の方が分かりませんが、生徒に本気のダメ出しをされていました。もちろん期待を込めてです。教師だけではデザインできない、本物の学びがあった気がします。	他市の教育委員会や、芦屋市に勤務されている現場の方のお話がお聞きでき、良いところだけでなく、困っている部分のお話も聞くことができました。色々な視点で考えることができた時間でした。	本日も貴重な学びの機会をいただきありがとうございました。今後の期待として、実際の子どもたちの声や感想を聞きたいと思いました。準備等、本当にお疲れ様でした。
39	「コーヒーを調べる」というのが子供の主体的な興味なのか、疑問が残った。(UCC側の思惑のように感じた)。それなら直接仕事に結びつかなくとも、子供が好きなこと(マイクラや初音ミクなど、趣味でもいいので)を自分の目をキラキラさせながら調べた方が有意義だと感じた。		